



《蘇生の刻 S62-8》1987年

小林  
敬生

# 眼で ふれる —5つのまなざし



《浪漫》(版画集『浪漫』より) 1978年

永瀬  
義郎

創造の可能性に挑んだ5人の作家たち



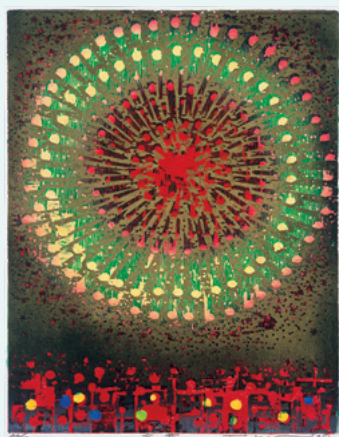
《浮いた風景》1997年

岡崎  
紀



ゼロ・七・三

《KIYOMORI TAIRA》2017年 個人蔵



《華々》1994年  
© Fumiaki Fukita 2020 /JAA2000263

吹田  
文明

2021年2月16日(火) - 3月28日(日)

開館時間 | 9時 - 17時 (入館は閉館の30分前まで)

休館日 | 月曜日

会場 | 東広島市立美術館

観覧料 | 一般600(480)円、大学生300(240)円\*、高校生以下無料\*

※( )内は20名以上の団体料金 \*学生の場合は学生証をご提示ください。  
※後期高齢者医療被保険者証・身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方は、無料でご観覧いただけますので、受付で各手帳等をご提示ください。

主催: 東広島市立美術館

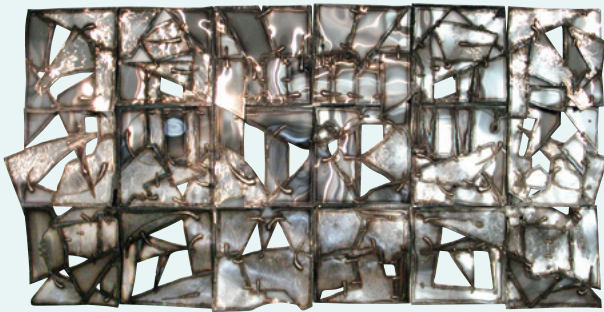
後援: 中国新聞社、NHK広島放送局、中国放送、広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島、広島エフエム放送、(株)広島リビング新聞社、プレスネット、KAMONケーブルテレビ、FM東広島89.7MHz、尾道エフエム放送



東広島市立美術館

HIGASHIHIROSHIMA CITY MUSEUM OF ART

〒739-0015 広島県東広島市西条栄町9番1号  
TEL.082-430-7117 FAX.082-430-7118 <https://hhmoa.jp/>



ゼロ・ヒガシダ《Last Supper B》2005年 個人蔵

本展では、独自のイメージを追求し、創造の可能性に挑んだ5人の作家に焦点をあて、その表現の変遷から彼らのまなざしに迫ります。

東広島市八本松町に制作拠点を構えるゼロ・ヒガシダ(1958-)は、ステンレスやブロンズなどの素材と対峙し、具象や抽象という概念を超えた根源的な精神世界を創り出しています。また、小林敬生(1944-)は、木口木版としては異例の大型作品制作を試み、作品のモチーフには幼少期を過ごした豊栄町や西条町の豊かな自然が影響しています。戦争のため一時期、安芸津町に疎開していた永瀬義郎(1891-1978)は、創作版画の普及に尽力しつつ、固定観念に囚われない版画制作を行い、1922年には『版画を作る人へ』を出版し版画家を目指す人々に影響を与えました。一方、現代の版画教育において多大な貢献をした吹田文明(1926-)は、銅版画技法のメゾチントを木版へ転用したラワン・メゾチント法を考案し、その鮮やかで明快な作品群は国際的な評価を得ました。そして、西条町出身の岡崎紀(1938-)は、花や人体などから想起して、色とかたちを緻密に構成した、豊かで清新な心象風景を主に油彩によって描き出しています。

新型コロナウイルス感染拡大により、改めて自己と社会、自然との関わり方を見つめ直すこととなった今、美術館で直接作品に眼や心でふれることによるみ得られる美術の豊かさを、当館コレクションを中心にお楽しみください。

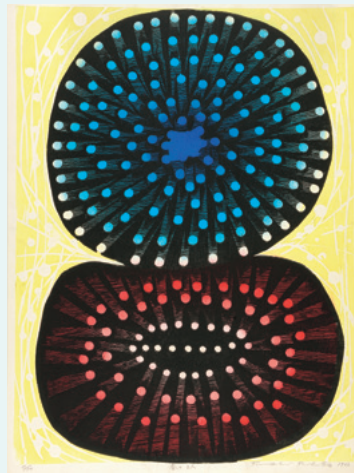
※新型コロナウイルス感染拡大防止対策を実施しています。最新情報は当館HPをご確認ください。



小林敬生《遺された部屋No.4》1977年



岡崎紀《階段のある風景》1988年

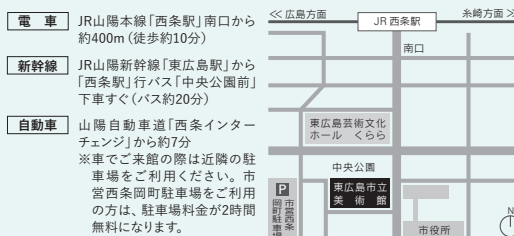


吹田文明《春の2人》1966年  
© Fumiaki Fukuta 2020 / JAA2000263



永瀬義郎《もの想う天使(A)》1973年

# 眼でふれるアートもなび



## 関連イベント

※新型コロナウイルス感染拡大の状況によってはイベント内容を変更する場合がございます。

### ① 出品作家によるトークイベント

東広島市ゆかりの作家である岡崎紀氏、小林敬生氏、ゼロ・ヒガシダ氏の3名に、本展出品作についてそれぞれお話しいただきます。

日時 | 2021年2月16日(火)

10:30 ~ 12:00

講師 | 岡崎紀(画家・多摩美術大学名誉教授)、小林敬生(版画家・多摩美術大学名誉教授)、ゼロ・ヒガシダ(芸術家)

定員 | 30名(申込先着順)

会場 | 1階アトスペース

参加費 | 無料

### ② パフォーマンス

「casting a shadow」

オランジュリー美術館はじめ国内外で活躍する國本文平氏に、身体表現から投げかけられた影によって作品と鑑賞者をつなぐコンテンポラリーダンスを披露いただきます。

日時 | 2021年3月7日(日)

17:30 ~ 18:10

講師 | 國本文平(ダンサー・作業療法士)

定員 | 30名(申込先着順)

会場 | 本展展示会場

参加費 | 要観覧券

### ③ アーティストトーク

—ゼロ・ヒガシダ(芸術家)

芸術家を志したきっかけからアメリカ留学、そして現在の活動にいたるまでをお話しいただきます。

日時 | 2021年3月14日(日)

14:00 ~ 15:00

定員 | 30名(申込先着順)

会場 | 1階アトスペース

参加費 | 無料

## ■ 関連イベントの申し込み方法

電話(082-430-7117[当館])にて①参加したいイベントの番号(1~3)②参加者名③年齢④電話番号をお伝えください。定員になり次第、申し込みを締め切らせていただきます。

東広島市立美術館  
HIGASHIHIROSHIMA CITY MUSEUM OF ART

〒739-0015 広島県東広島市西条栄町9番1号  
TEL.082-430-7117 FAX.082-430-7118  
https://hhmoa.jp/

hhmoa\_photo hhmoa\_tw\_i 東広島市立美術館公式